

電気自動車(EV)用 急速充電器の設置工事

電気自動車(EV)用 急速充電器の設置工事の際に活用される測定器

ポイント

- ・急速充電器の三相交流200Vライン電気配線工事は、電気工事士の資格者が必ず行い、「電気設備技術基準」及び「内線規定」に従って作業となります。



三相交流200Vラインの検電→検電器

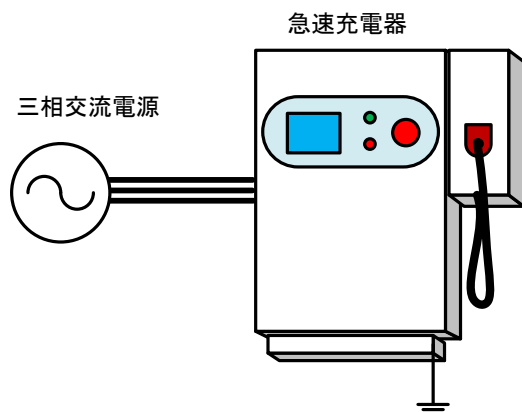


非接触方式の検電器
40～600Vまで
感度調整機能
ペンライト付き

接地工事確認→接地抵抗計



3電極法/2電極法に対応
電気設備の測定用
A種～D種測定に対応



配線工事後の絶縁チェック→絶縁抵抗計



JIS認証4レンジ絶縁抵抗計
試験電圧 125/250/500/1000V
AC 600V電圧計
落としても壊れにくい
白色LED照明の目盛
IR4042-11は手元スイッチと照明
ランプ付きプローブ付属

三相のUVW配線の相順確認→検相器



非接触方式の検相器
70～600Vまで
接続可能導体径 IV, HIV
2～100スケ, CV 2～60スケ

使用機器

- ・検電器(ペンライト付き) 3481.....¥3,500(税抜き)
- ・接地抵抗計 FT6031-03¥42,000(税抜き)
- ・検相器 PD3129.....¥18,800(税抜き)
- ・アナログメガオームハイテスタ IR4042-11 (スイッチ付リード9788-01付)・・・¥36,000(税抜き)

記載内容は2015年11月現在のものです。仕様、価格等はお断りなく改正・改訂することがあります。